

教育施設でのクラスターの発生について（第1報）

令和3年5月19日（水）、本市内の教育施設において、感染対策を行っている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・5月16日（日）、教育施設の生徒2名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、5月18日（火）までに、2名の陽性が確認されました。
- ・このため、同生徒と接触の可能性のあった同施設の教員1名及び生徒9名について、5月18日（火）にPCR検査を実施したところ、翌日、生徒3名の陽性が確認されました。

5月17日結果判明	: 1名（5月19日市外の保健所が公表）
5月18日結果判明	: 1名（5月19日公表）
5月19日結果判明	: 3名（5月21日公表）

- ・患者については、2名は宿泊施設で療養し、3名は療養先を調整中です。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	10代
生徒	5

※ このうち1名は、市外在住者のため本市患者に含めない。

(2) 居住地 広島市

(3) 症状 軽症又は無症状